

特定施設設置届出書

年 月 日

（宛先）公共下水道管理者

申請者

住所

電話番号

氏名又は名称及び法人に
つてはその代表者の氏名

下水道法第12条の3第1項(下水道法第25条の10第1項において準用する同法第12条の3第1項)の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
		※受理年月日	年 月 日
工場又は事業場の所在地		※施設番号	
		※審査結果	
特定施設の種別		※備考	
△特定施設の構造	別紙のとおり。		
△特定施設の使用の方法	別紙のとおり。		
△汚水の処理の方法	別紙のとおり。		
△下水の量及び水質	別紙のとおり。		
△用水及び排水の系統	別紙のとおり。		

備考

- 1 申請者の氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

○ 特定施設の構造

特定施設の型式、構造、主要寸法及び能力

特定施設番号	
特定施設の名称	
型 式	
構 造	
主要寸法	
能 力	
備 考	

特定施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに使用開始の
予定年月日

工事着手予定年月日	年	月	日
工事完成予定年月日	年	月	日
使用開始予定年月日	年	月	日

○ 特定施設の使用の方法（特定施設仕様）

特定施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

特定施設の名称	
使用時間間隔	
1日当たりの使用時間	
季節的変動の概要	
備 考	

特定施設を含む作業工程において使用する原材料（消耗資材を含む）の種類、使用方法、及び1日（1回）当たりの使用量

使用原材料の種類	
使用方法	
1日（1回）当たりの使用量	
備 考	

○ 特定施設の使用の方法（水質）

特定施設の使用時において、当該施設から排出される汚水等の汚染状態及び量

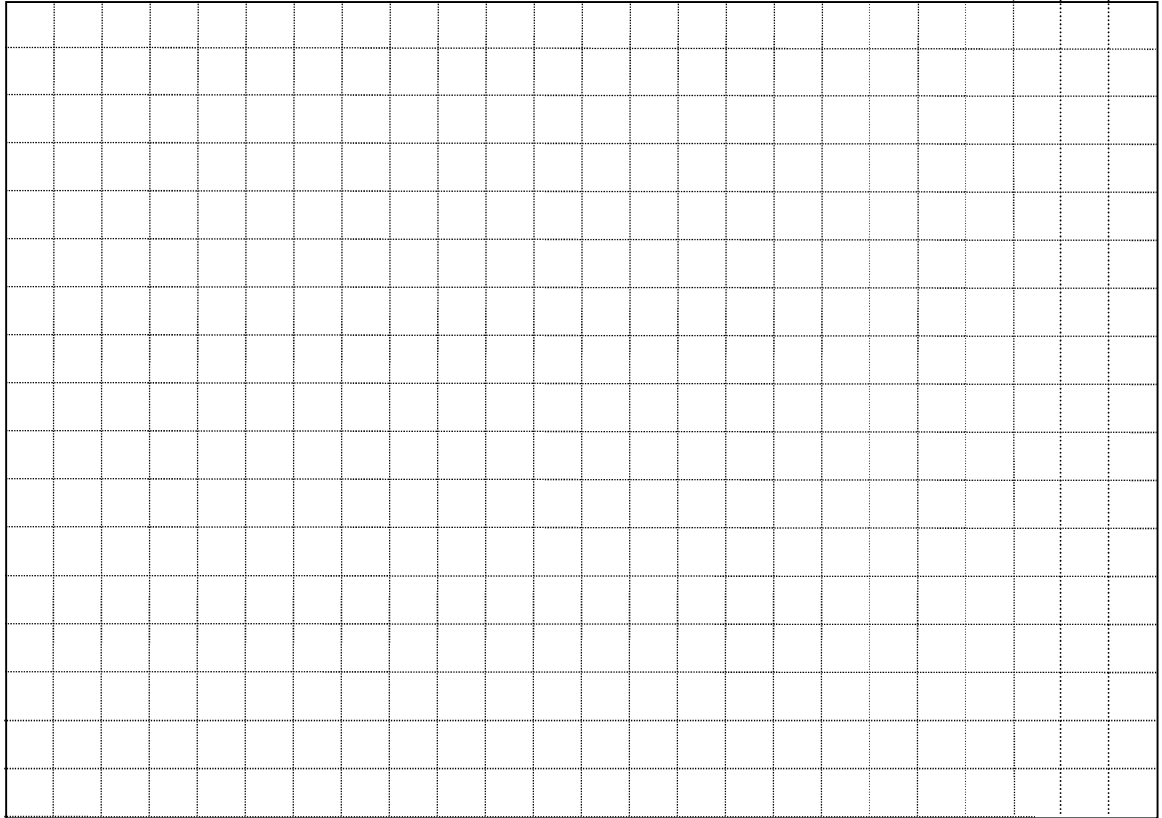
単位 PH（無単位） その他の項目（mg/ℓ）

水量（m ³ /日）		通常	最大	
温度（℃）		通常	最大	
汚	PH			
	BOD	通常	最大	
	SS	通常	最大	
	N—ヘキサン抽出物質	鉱油類	通常	最大
		動植物油脂類	通常	最大
	窒素含有量	通常	最大	
	燐含有量	通常	最大	
染				
状				
態				

○ 特定施設の使用について

特定施設及びこれに関連する主要機械又は装置の配置

特定施設設置位置図



凡 例 ●特定施設 △除害施設 ◎公共污水枡 ○宅地内污水枡

○ 汚水等の処理の方法（除害施設仕様）

汚水等の処理施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに使用開始の予定年月日

工事着手予定年月日	年	月	日
工事完成予定年月日	年	月	日
使用開始予定年月日	年	月	日

汚水等の処理施設の種類、型式、構造、主要寸法及び汚水等の処理方法

処理施設の種類	
型 式	
構 造	
主要寸法	
能力（m ³ /日）	
処理の方法	
備 考	

○ 汚水等の処理の方法（除害施設の使用）

汚水等の処理施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

処理施設の名称	
使用時間間隔	
1日当たりの使用時間	
季節的変動の概要	
備 考	

汚水等の処理施設において使用する消耗資材の1日当たりの用途別使用量

処理施設の名称	
消耗資材名	
用 途	
1日当たりの使用量	
備 考	

○ 汚水等の処理の方法（残さの種類、処理）

汚水等の処理によって生ずる残さの種類及び1ヶ月間の種類別生成量並びに処理の方法の概要

残さの種類	
生成量（t/月）	
処理の方法の概要	
備 考	

○ 汚水等の処理の方法（廃水の処理）

回収した廃水の処理の方法

	種 類	量 (m ³ /日)
回収した廃水の種類 及び量		
処理の方法		
備考		

○ 下水の量及び水質

特定事業場の排出口における排出水の汚染状態及び量

単位 PH (無単位) その他の項目 (mg/ℓ)

水量 (m ³ /日)		通常	最大	
温度 (°C)		通常	最大	
汚	PH			
	BOD	通常	最大	
	SS	通常	最大	
	N—ヘキサン抽出物質	鉱油類	通常	最大
		動植物油脂類	通常	最大
	窒素含有量	通常	最大	
	燐含有量	通常	最大	
染				
状				
態				

○ 汚水の排出の方法

排出水の公共用水域への排出の方法

排出の方法

排出口数

排出先 (主たる公共用水域に至るまでの経路及びその水域名)

○ 用水及び排水の系統

用途別用水使用量

(単位：m³/日)

水源 用途	上水道	工業用水道	地下水	回収水	その他	合計
原料用水	通常	通常	通常	通常	通常	通常
	最大	最大	最大	最大	最大	最大
製品処理・ 洗浄用水	通常	通常	通常	通常	通常	通常
	最大	最大	最大	最大	最大	最大
ボイラー用 水	通常	通常	通常	通常	通常	通常
	最大	最大	最大	最大	最大	最大
冷却用水	通常	通常	通常	通常	通常	通常
	最大	最大	最大	最大	最大	最大
生活系用水	通常	通常	通常	通常	通常	通常
	最大	最大	最大	最大	最大	最大
その他	通常	通常	通常	通常	通常	通常
	最大	最大	最大	最大	最大	最大
合計	通常	通常	通常	通常	通常	通常
	最大	最大	最大	最大	最大	最大

その他特定施設の構造・使用方法・汚水管の処理方法、排出水の汚染状態及び量等について参考となるべき事項

○ その他の参考事項

産業分類番号 及び名称（小分類）	番 号	
	名 称	
主要生産品目		
資本金		
創業年月		
従業員数		
操業時間		
敷地・建築面積		
電話番号		
担当部課名		
担当者氏名		
その他		

※特定施設を含むすべての操業の系統のフローシート

- ・ 特定施設を含むすべての操業の系統を記入すること。
- ・ あわせて汚水の系統も記入すること。

※排水処理に関する工程のフローシート

- 構造、主要寸法、容量、能力を記入すること。
- 構造図面及び仕様書を添付すること。